

「受検の心得」(公立前期用) しっかり読んで、しっかり準備

- ☐ 今日は 早く準備して、はやく寝る。ゆとりを持って過ごそう。
- ☐ 夜遅くならないうちに、すべての準備をすませておこう。

1. 持ち物の確認

高校によってちがう場合があるので、受検票や高校が出したプリント(受検生のみなさんへ)で確認して下さい。

- ☐ 受検票
- ☐ 受検者向け注意(高校が出したプリント)
- ☐ 筆記用具
 - ・黒鉛筆3~5本 または、シャープペンシル〔2本〕
(芯ケースは受検中出せないので注意!)
 - ・鉛筆削り(小型のもの)
 - ・消しゴム(中身だけ2個)

- ☐ 時計 (会場に時計のないところもある)
- ☐ 上履き・下履きを入れる袋
- ☐ 弁当、水筒、
- ☐ 交通費(緊急時の連絡用の小銭も持っていくこと)
- ☐ 生徒手帳(受検番号〔受付番号〕)

西院中の電話番号【075-312-0365】緊急連絡先などを記入しておくこと。

- ☐ 防寒着(高校によって暖房がないところもある、今年は会場の換気をしている)
- ☐ マスク、ハンカチ、ティッシュペーパー
- ☐ 参考書、まとめノートなど(使い慣れたもの)
- ☐ 計算機能・翻訳機能のある時計、文房具類は禁止
- ☐ 携帯電話は、一切持ち込み禁止

2. 服装の確認

- ☐ もう一度、総点検しよう。
きれいなシャツで。スカートの長さはOKですか。校章・バッチ・靴下は大丈夫ですか。自分勝手な判断で行かないこと。

3. 前日・当日は

前日の夜

- ☐ 勉強——要点だけを、簡単に。
- ☐ 入浴——湯冷めしないように。
- ☐ 食事——消化のよいものを。
- ☐ 就寝——早めに寝るように。

当日の朝

- ☐ 起床——早めに起きる(余裕をもって過ごす)
- ☐ 朝食——軽い程度でも必ず食べよう。
- ☐ 排便——必ずすましておく。
- ☐ 持っていく物の確認
- ☐ 検温する。(37.5度以上ある場合は、必ず中学校に連絡すること。)

4. インフルエンザおよび新型コロナウイルス感染症等の対応

受検票と同時に配布した「令和4年度京都府高等学校入学者選抜における新

型コロナウイルス感染症対策にかかわる注意事項」をよく読んで下さい。

- ☐ 新型コロナウイルス陽性者は欠席して下さい。(中学校に連絡して下さい。追試の手続を行います。)
- ☐ 濃厚接触者に認定された場合は必ず中学校に連絡して下さい。(その後の対応をお知らせします。)
- ☐ 学級閉鎖等による自宅待機中であっても、濃厚接触者として特定されていない場合は、受検することが可能です。

※16日・17日とも朝7時30分から中学校は待機しています。

何かあれば連絡して下さい。(TEL 075-312-0365)

5. 受検校で・その他

受検校に着いたら

- ☐ 時間厳守、早く集合場所へ行く。
- ☐ 掲示物、注意書きなどをしっかり読む。
- ☐ 係りの先生の指示に従う。
- ☐ トイレの場所の確認しておく(2カ所以上)。
 - ※遅刻しそう・・・あわてず、冷静に判断する。まずは、中学校に電話連絡を入れる。そして、あきらめることなく受検先へ向かう。あきらめて帰ってしまわないこと。
 - ※受検票を忘れた・・・あわてず、冷静に判断する。
受検先で、受付または係りの先生の指示を受ける。

試験開始

- ☐ まずは、受検番号〔受付番号〕を落ち着いて記入する。
- ☐ ひとつとおり問題に目を通し、時間配分をざっと考えてから始める。
- ☐ 不正行為(カンニング)に見間違われるような行動はしない。
- ☐ 時間が余っても最後まで、しっかり見直しをする。
- ☐ 解答欄はできるだけ全部記入する。ただし、いい加減な解答をしない。
- ☐ 途中で失敗したと思っても、途中で投げ出さない。
 - ※最後までねばる!!
 - ※気分が悪くなった。トイレに行きたくなった・・・
しんぼうしないで、黙って手を挙げて、試験官の先生に申し出る。

休憩時間

- ☐ トイレに行く。
- ☐ 筆記用具の点検をする。
- ☐ 休み時間は、
リフレッシュの時間です。気持ちを切り替えよう。
友だちと密になったり、大声で話したり騒いだりしない。安全に過ごす。
終わった問題については話題にしない。

試験終了後

- ☐ 寄り道をせずに、まっすぐ家に帰る。
- ☐ 家に帰ったら、ゆっくりと入浴し、しっかりと寝て疲れをとる。

その他

- ☐ 受検票は、合格発表のときや入学者説明会のときなどに必要になります。
なくさないように大切に保管しておきましょう。